

2013年7月26日

2013年度第1回研究会（通算第50回）

1, オゾン療法の紹介

有限会社オーテック・ラボ 田口徹氏

オゾン療法の歴史、原理、ヒトでの使用例を紹介した後、大動物における症例報告、小動物の症例について紹介した。ヒトでは大量自家血療法、少量自家血療法が主に行われている。小動物では皮下注射法、注腸療法がおこなわれる。主な適応疾患は腫瘍、椎間板ヘルニア、皮膚病、感染症などである。

2, 漢方薬の入門書 本日に明日から使える漢方薬シリーズの紹介

ドリトル動物病院 綿貫和彦

3, フランス ボアロン社の新しい製品と注文書の紹介

エンゼルペットクリニック 名越譲治

ボアロン社のホメオパシー製剤を研究会単位で注文します。希望者は注文書に記載の上、8月10日までに名越まで提出してください。

また、ドイツ各社の注文書と製品紹介のCDを配布します。

次回の研究会は2013年9月20日に開催予定